

協力パワーのおかげ

今週1週間はラッキーなことが続いている。下校が早かったり、給食がおいしかったり。そして、金曜日は待ちに待った遠足。主に児童会が中心で行われる。

去年は遊ぶだけだったけど、今年は考える側だから先輩たちの大変さを知った。

お昼の時点では、ちよっとタイムオーバーだったらしい。

今のままでも十分忙しいのに、これ以上

短縮できるのかと焦った。レクをするのに準備が必要。予想通り、とても焦った。

児童会じゃ時間が足りないと思っていたら、ふわりちゃんが助けてくれた。「バケツ取りに来て」って言ったら取りに来てくれたし、下級生に「静かにして」って注意もしてくれた

し、6年生の仲間にたくさん助けられた。

1年生も「楽しい」って言ってくれたのは、私たちの友情パワーのお・か・げ・か・な！



(南郷小学校 6年 武政 優花)

1年生との運動会

田ノ口小学校は、1年生が2人、5年生3人、6年生が4人で、毎日みんな仲良く過ごしています。2年ぶりの新入生ということもあって、とてもうれしく思いました。

5月に行われた運動会に向けて、全員で一緒に一輪車やダンスの練習を頑張りました。休み時間には、上級生たちが1年生に教えながら練習をして、どんどん上手になっていきました。本番では、1年生も5・6年生も練習した成果をはっきりすることができたので達成感がありました。

これからも、ぼくたちが今まで学んできたことを1年生にやさしく教えながら、休み時間には、全校みんなでドッジボールやサッカーをして仲良く過ごしていきたいです。



(田ノ口小学校 6年 松本 蒼也)

なりたい私に近づく一歩

私達大方中学校三年生は、5月14日、15日に職場体験をしました。私は、西部総建に行かせてもらい、1日目に現場の見学や測量体験、重機体験を、2日目には、ドローンでの測量体験や三次元設計などを行いました。その中で一番心に残ったことは、重機体験です。私は、覚えることが苦手なので、重機の操作は難しいものだと感じていました。しかし、職員の方々が丁寧に教えてくださったため、なんとか操縦することができました。

私は、この職場体験を通して、三次元設計を作る時には、パソコンの様々な機能を駆使する必要があることや、作る時の配置を間違えると全てダメになるという仕事の大変さ、苦勞して設計した建造物が完璧に完成したときの嬉しさややりがいを知ることができました。また、私たちに對する職員の方々のたくさん思いやりと優しさは、今でも心に残っています。私は、活動を通して、この仕事に興味を持つとともに、大人になったらこの人たちのように人に優しく関わる人になりたいと思いました。



(大方中学校 3年 村越 藍)